

SENIOR BUSINESS MARKET

月刊シニアビジネスマーケット

高齢者のライフスタイルをデベロップする経営情報誌

8

AUGUST 2005
NO.013

[特集]

動き出した投資ファンド

激変する老人ホームの事業環境

[新連載]

日本版CCRCへの道のり
米国発
高齢者向け都市型住宅レポート

[特別企画]

シニア出会いの場
豪華客船クルーズを
体験してみた



エイチ・アイ・エス

シニア向けに

「米国の福祉都市で暮らす」ツアー発売

格 安旅行大手の(株)エイチ・アイ・エス(東京都新宿区)関東営業本部

は、リゾートタイプの福祉モデル都市「サンシティ」の一戸建てに滞在し、コミュニティプログラムへの参加や施設の利用をしながら実際の生活体験ができる滞在ツアーを企画、トラベルワンダーランド新宿本社営業所9階「H. I. S. 語学研修デスク」において販売を開始した。

サンシティは米国の大手不動産会社であるDEL WEBB社が1960年から開発している55歳以上のリタイアした夫婦向けのリゾート型福祉都市。滞在予定の「サンシティ・アリゾナ」は面積30km²、人口約4万5000人が暮らしている。この都市を選んだ理由として、同社関東営業本部ツアー企画課室井哲氏は、「米国にある約180の福祉都市のなかで最もシステムが整っているモデル都市であること、日系婦人会の活動が活発で言葉の心配が少ないこと、外国人の受け入れに寛大なことなどが挙げられる」という。

ツアーは、9月から11月まで月1回催

行、毎月1日出発の3回を予定。15日間、22日間、29日間の3タイプがあり、価格は61万3000円〜82万1000円。滞在するのは、4〜6LDKの一戸建てハウスで、日々の掃除・食事は参加者自身で行う。スーパーマーケットやシティ内の移動には、予約制のバスやレンタカー、カートなどが用意されている。同シティには警察、消防署、病院、銀行、教会などの都市機能やヘルスセンター、介護専用施設などの生活福祉施設が備えられているほか、図書館、美術館、芸術ホールなどの文化施設、さまざまな趣味やスポーツなどのレクリエーション施設がある。ツアー中は、ゴルフ、テニス、絵画、シルバークラフトなどさまざまなプログラムが予定されている。同社には6月中旬発売時から1週間で30件もの問い合わせがあり、1ツアー10人を目標としている。

SPI

介護旅行が好評で

「トラベルヘルパー」を拡充

1 998年からヘルパー資格を持つ添乗員が同行する「介護旅行」事業を展開している(株)SPI(東京都渋谷区)では、年間の介護旅行利用客が1000人に迫る規模になり、「トラベルヘルパー(以下、TH)」の拡充を進めている。

介護旅行は、介護が必要な高齢者の国内や海外旅行、また、転院・一時帰宅等の際に、同社にTHの派遣を依頼するもので、移動、食事、入浴などを介助する。依頼は、個人をはじめ、一般の旅行会社や高齢者施設などからでリピート率が高く、一般旅行の添乗員派遣や旅行企画を手掛ける同社の事業の中でも大きなウエイトを占めるようになってきた。

THは、同社が認定資格として商標登録しているもので、ホームヘルパー2級以上または介護福祉士、看護師等の資格を持つ人材が、旅行添乗員としての研修を受けて同社に登録して旅行の依頼ごとに仕事を請け負う。05年7月現在、全国に580人の登録者があり、20〜40代の女性を中心だ。

昨年まで、その養成は通信講座と実地

研修を中心に行ってきたが、この6月には東京電力が新規事業として今年から本格始動させた女性向けキャリア支援スクール事業「テックワーク&キャリアスクール」の講座の一つとしても実施され、スクール形式の養成にも手こたえを得た。

なお、同社では今後の展開として既存の高齢者施設のレクリエーション担当スタッフ向けに、介護旅行の企画手法を教えるプランナー講座の実施を検討している。「介護旅行を利用する高齢者は納得のいくサービス対価は高額でもお支払いいただけます。既存の施設のグループ旅行等では、まず価格を安くする発想から企画されることが多く、低価格であるかわりに個々の希望にはサービスがいき届かないケースが垣間見られます。この現状をなんとか打破したい」(同社・篠原恭一社長)。

同社ではTHの報酬を一般の介護ヘルパーの1.7倍に設定している。介護の専門スキルを持った人材が、介護保険事業とは独立した分野で活性化する仕組みの一つとしても大いに注目される。